

東北厚生局管内における保険医療機関及び保険薬局の 指定及び廃止等状況について

厚生労働省 東北厚生局

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

用語の解説

◆保険医療機関、保険薬局

健康保険法第63条第3項第1号に規定する厚生労働大臣の指定を受け、健康保険法等で規定する療養の給付を行う病院若しくは診療所（保険薬局においては薬局）

◆新規指定保険医療機関、新規指定保険薬局

保険医療機関（保険薬局）として新規に指定を受けた機関（以下、文中「新規指定機関」との略称を用いている部分はこれにあたります。）

◆廃止等保険医療機関、廃止等保険薬局

機関を廃止、保険診療（薬局においては「保険調剤」）を辞退(※)した保険医療機関（保険薬局）（以下、文中「廃止等機関」との略称を用いている部分はこれにあたります。）

※保険診療（保険調剤）を行わないことを地方厚生(支)局に届出し受理された状態を示します。

◆東北平均

東北6県（東北厚生局管内）の平均を示します。

本資料の数値について

◆機関数

保険医療機関または保険薬局より東北厚生局に届出された件数をもとに、令和4年12月21日時点で集計した機関数となっています。

※このため、当局がホームページ上に掲載している機関数と異なる場合があります。

医科併設数及び歯科併設数は、新規指定保険医療機関数、廃止等保険医療機関数の数値に計上されていません。

※このため、新規指定保険医療機関数と廃止等保険医療機関数の差が、総保険医療機関数の増減と一致しない場合があります。

◆人口総数

令和2年国勢調査

1

福島県（福島事務所）

医科



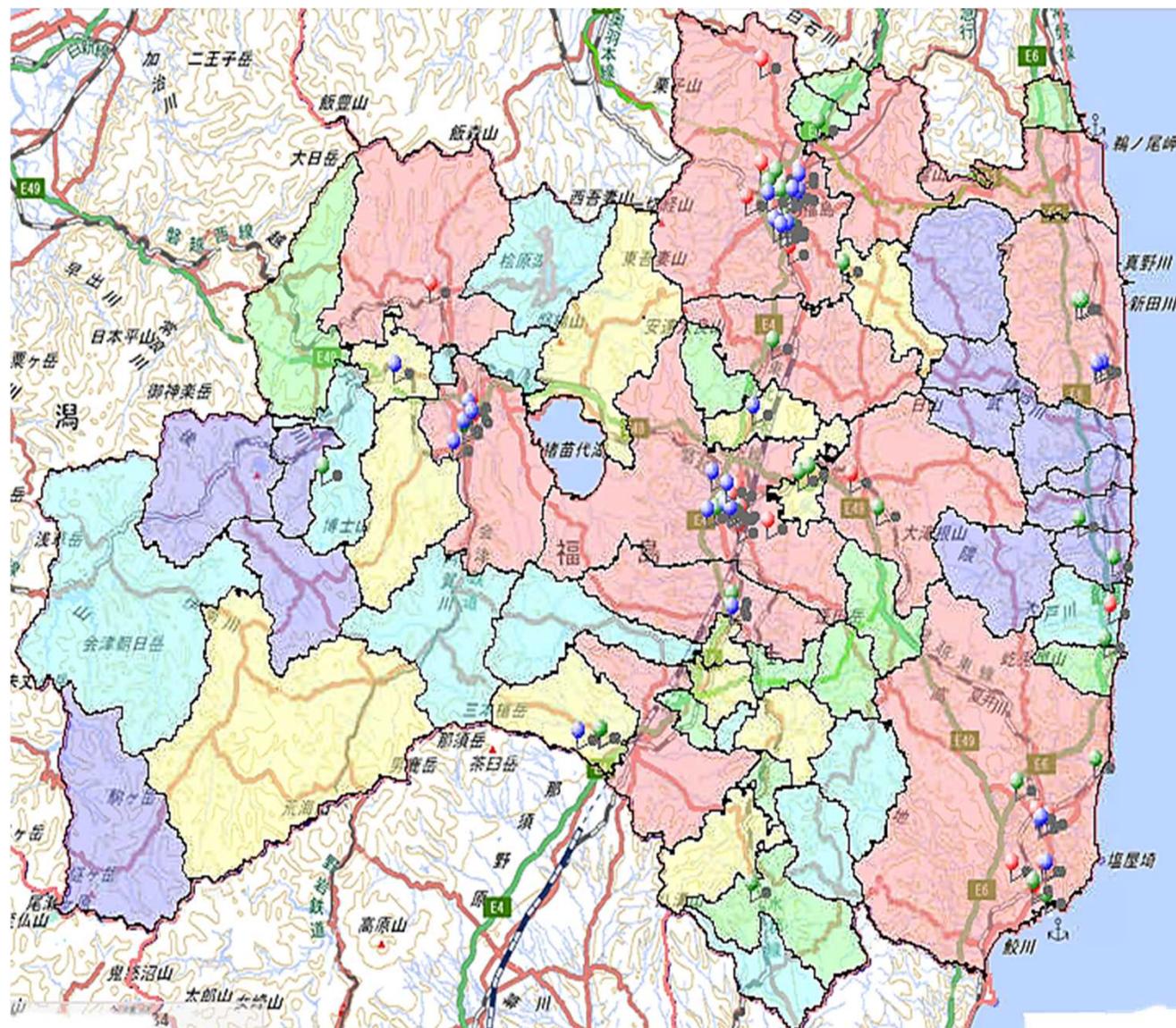
福島県

医科（新規指定）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の新規指定機関は、福島県の人口が集中している福島市（21件）、郡山市（16件）、いわき市（13件）に集中している。
- 人口総数が最も多い区分の自治体（赤色）での新規指定機関が72件（81.8%）であった。
- 他方、39自治体では、新規指定機関はないことが確認でき、南会津地方においては、新規指定機関は確認できない。

福島県内の新規指定保険医療機関状況及び県内の人口総数



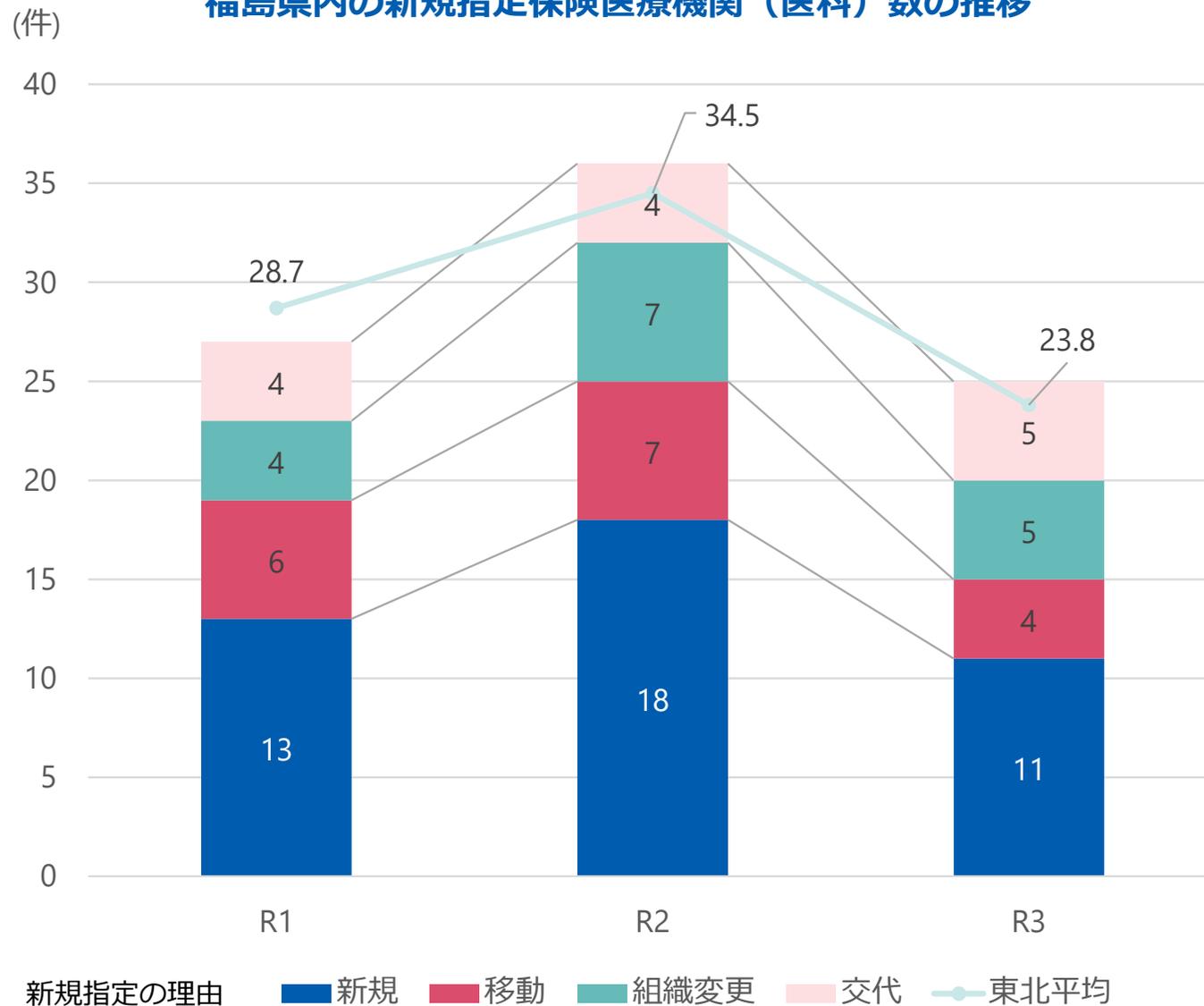
福島県

医科（新規指定）

分析結果

- 福島県内における新規指定機関数は、令和元年度27件、令和2年度36件、令和3年度25件と上下しながら推移している。
- 福島県の新規指定機関数は、令和元年度は東北平均を下回っていたが、令和2年度と3年度の2年間においては、東北平均を上回っている。
- 新規指定の理由では、東北平均割合と比べ、組織変更による割合が低く、移動による割合が高いことが確認できる。

福島県内の新規指定保険医療機関（医科）数の推移



福島県

医科（廃止等）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の廃止等機関は、人口集中地域である福島市(27件)、郡山市(19件)、いわき市(23件)に多く確認され、人口総数が最も多い区分（赤色）での廃止等機関が98件（76.6%）であった。
- 他方、31自治体では、廃止等機関はないことが確認でき、南会津地方においては、廃止等機関は確認できない。
- 人口総数が最も多い区分（赤色）以外の自治体においては、17自治体で30件の廃止等機関が確認され、避難区域とされた自治体でその3分の1が確認された。

2020年 国勢調査 市区町村

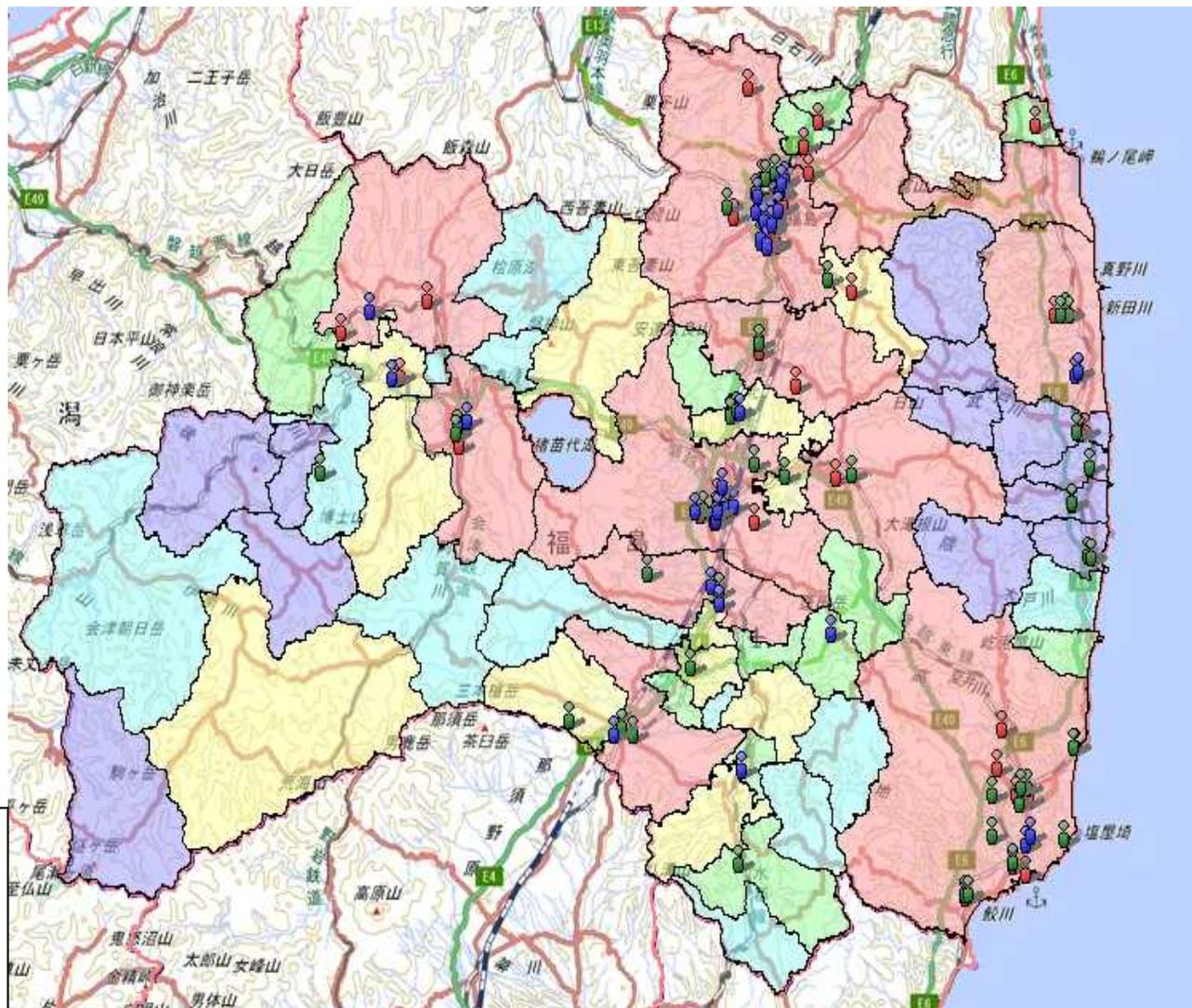
人口総数

0以上～2129未満
2129以上～5393未満
5393以上～11460未満
11460以上～30237未満
30237以上

廃止等保険医療機関（医科）

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

福島県内の廃止等保険医療機関状況及び県内の人口総数



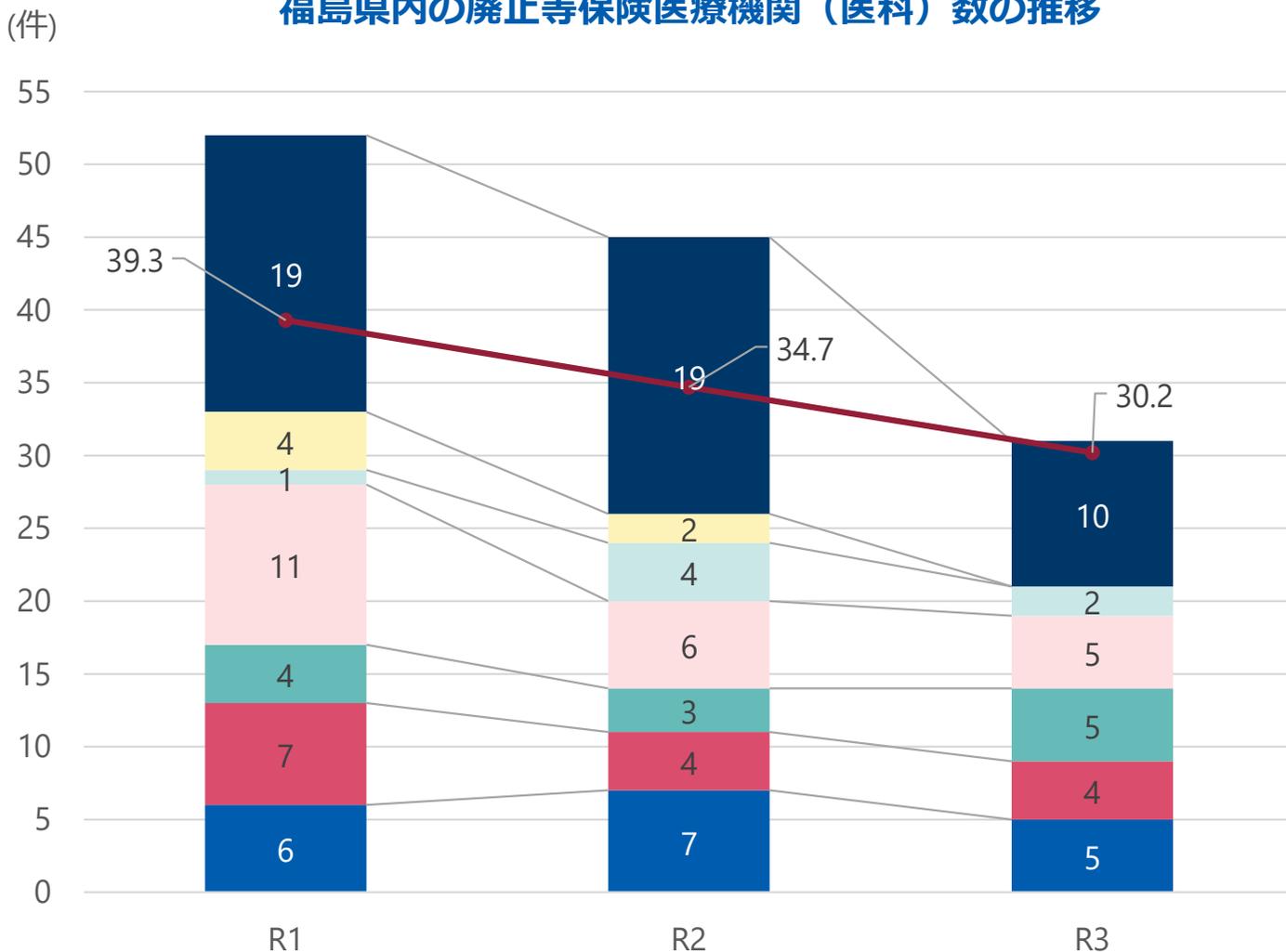
福島県

医科（廃止等）

分析結果

- 福島県内における廃止等機関数は、令和元年度52件、令和2年度45件、令和3年度31件と減少傾向にある。
- 福島県の廃止等機関数は、過去3年間に於いて常に東北平均を上回っている。
- 廃止等の理由では、東北平均割合と比べ、法人化による割合が低く、辞退による割合が高いことが確認できる。

福島県内の廃止等保険医療機関（医科）数の推移



廃止等の理由 ■ 移転 ■ 事業譲渡等 ■ 法人化 ■ 高齢 ■ 死亡 ■ 辞退 ■ その他 ● 東北平均

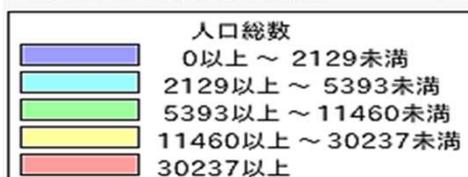
福島県

医科（総合）

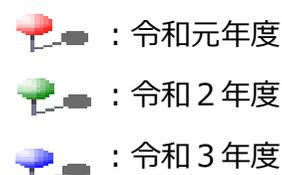
分析結果

- 福島県内における新規指定機関と廃止等機関を重ね合わせると、廃止等機関は新規指定機関と比較して県内の各所に幅広く分布していることが確認でき、保険医療機関の減少傾向にある。
- 過去3年間に於いて、新規指定・廃止等機関がともになかった南会津地方を除き、他の地域で廃止等機関が新規指定機関を上回っており、同地域における保険医療機関の減少が懸念される。（特に相双地方）

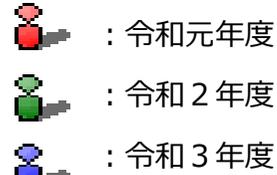
2020年 国勢調査 市区町村



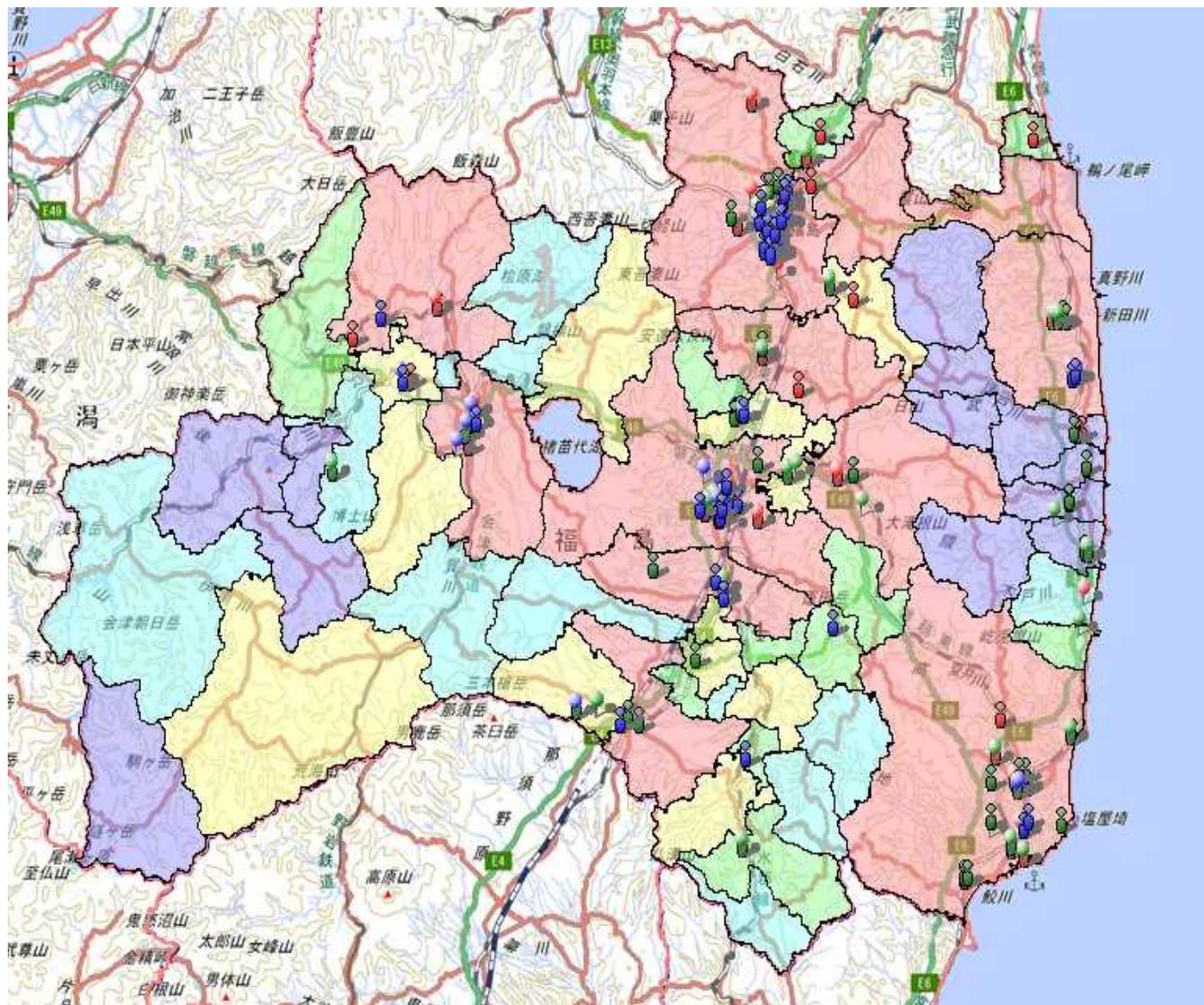
新規指定保険医療機関



廃止等保険医療機関



福島県内の新規指定・廃止等保険医療機関状況及び県内の人口総数



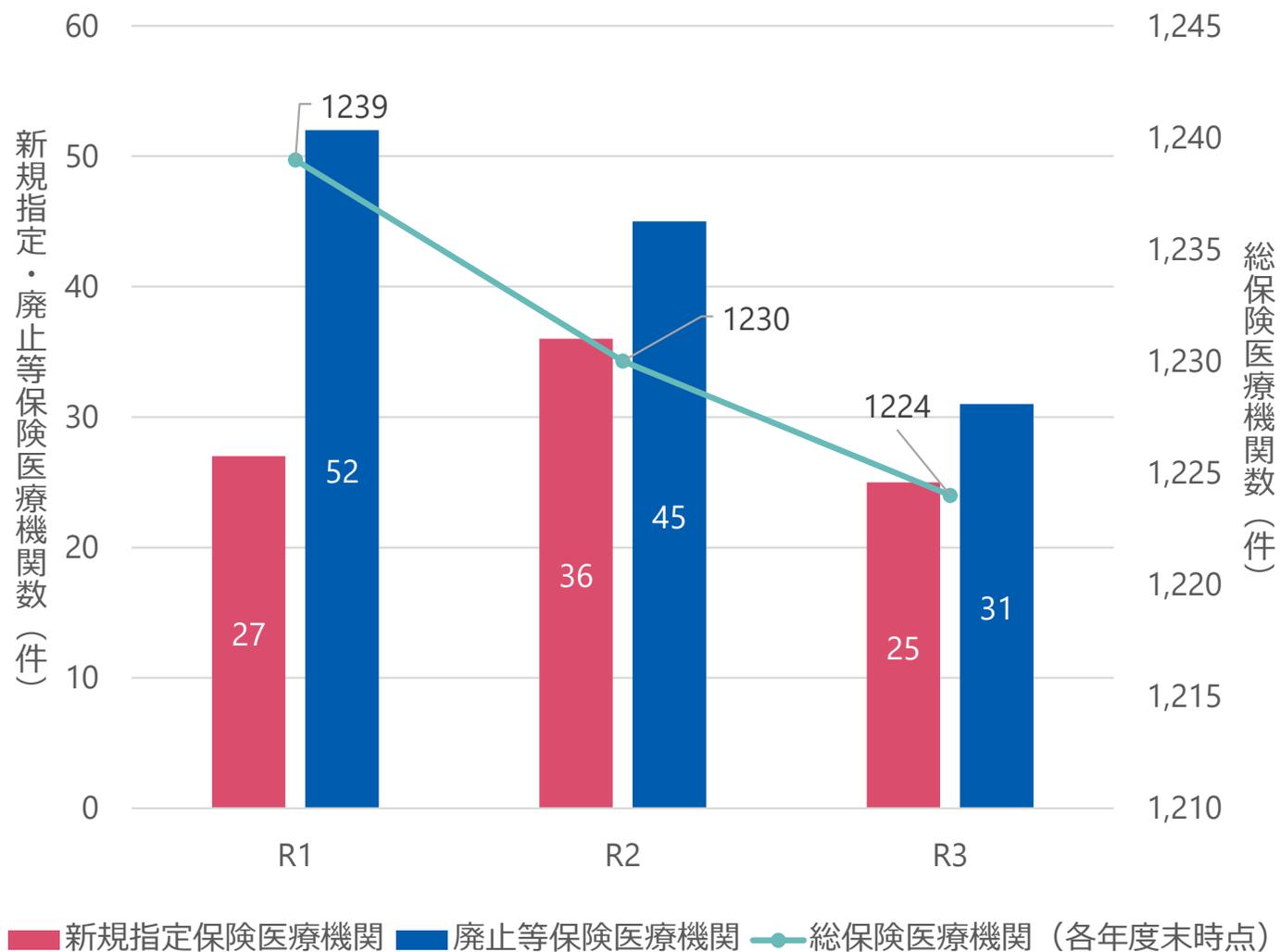
福島県

医科（総合）

分析結果

- 福島県内における保険医療機関の総数は、令和元年度1,239件、令和2年度1,230件、令和3年度1,224件と推移しており、減少傾向にある。
- 福島県において、過去3年間において、新規指定機関数より廃止等機関数が常に上回っており、総件数で40件上回った。管内で一番多い状況である。

福島県内の新規指定・廃止等保険医療機関（医科）数と
総保険医療機関（医科）数の推移





福島県（福島事務所）

歯科



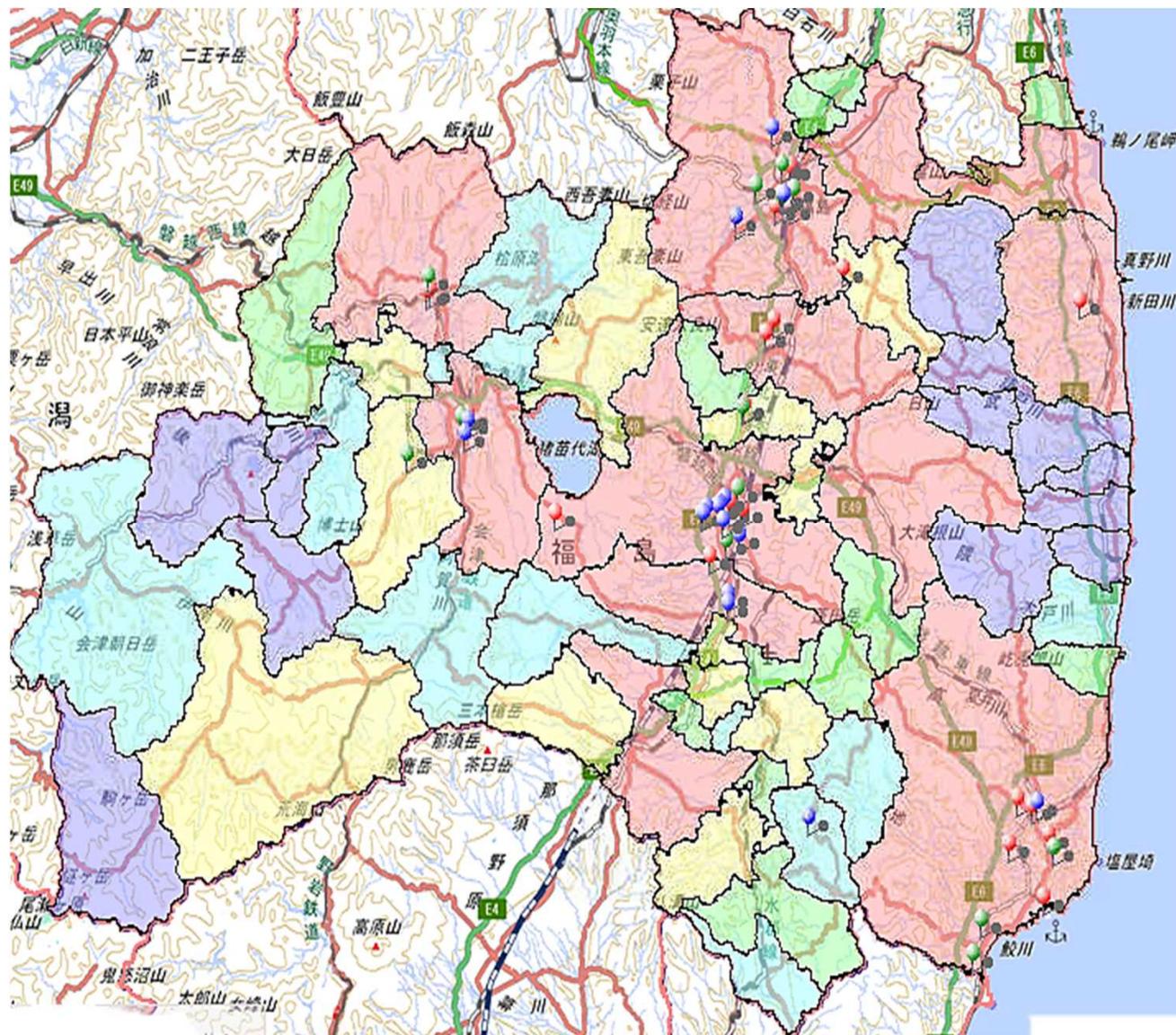
福島県

歯科（新規指定）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の新規指定機関は、福島県の主要幹線道路である国道4号沿い及び国道49号沿いに多く確認でき、人口が集中している福島市（12件）、郡山市（17件）、いわき市（11件）に集中している。
- 人口総数が最も多い区分（赤色）の自治体での新規指定機関が53件（91.4%）であった。
- 他方、47自治体では、新規指定機関はないことが確認でき、南会津地方においては、新規指定機関は確認できない。

福島県内の新規指定保険医療機関状況及び県内の人口総数



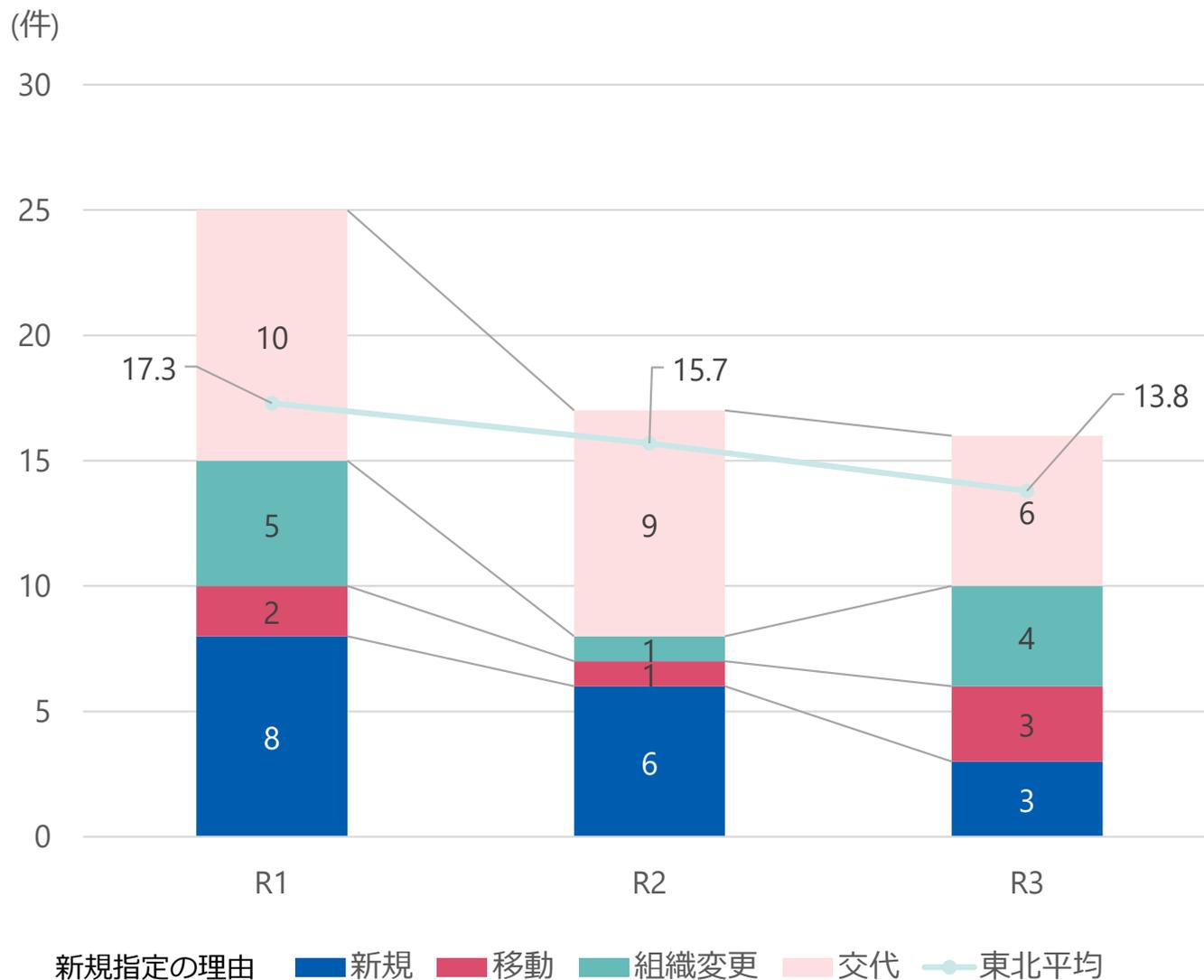
福島県

歯科（新規指定）

分析結果

- 福島県内における新規指定機関数は、令和元年度25件、令和2年度17件、令和3年度16件と推移しており、減少傾向で推移している。
- 福島県の新規指定機関数は、過去3年間において常に東北平均を上回っている。
- 新規指定の理由では、東北平均割合と比べ、新規による割合が低く、交代による割合が高いことが確認できる。

福島県内の新規指定保険医療機関（歯科）数の推移



福島県

歯科（廃止等）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の廃止等機関は、人口集中地域である福島市(16件)、郡山市(16件)、いわき市(21件)に多く確認され、人口総数が最も多い区分（赤色）での廃止等機関が68件（82.9%）であった。
- 他方、37自治体では、廃止等機関はないことが確認でき、南会津地方においては、廃止等機関は確認できない。

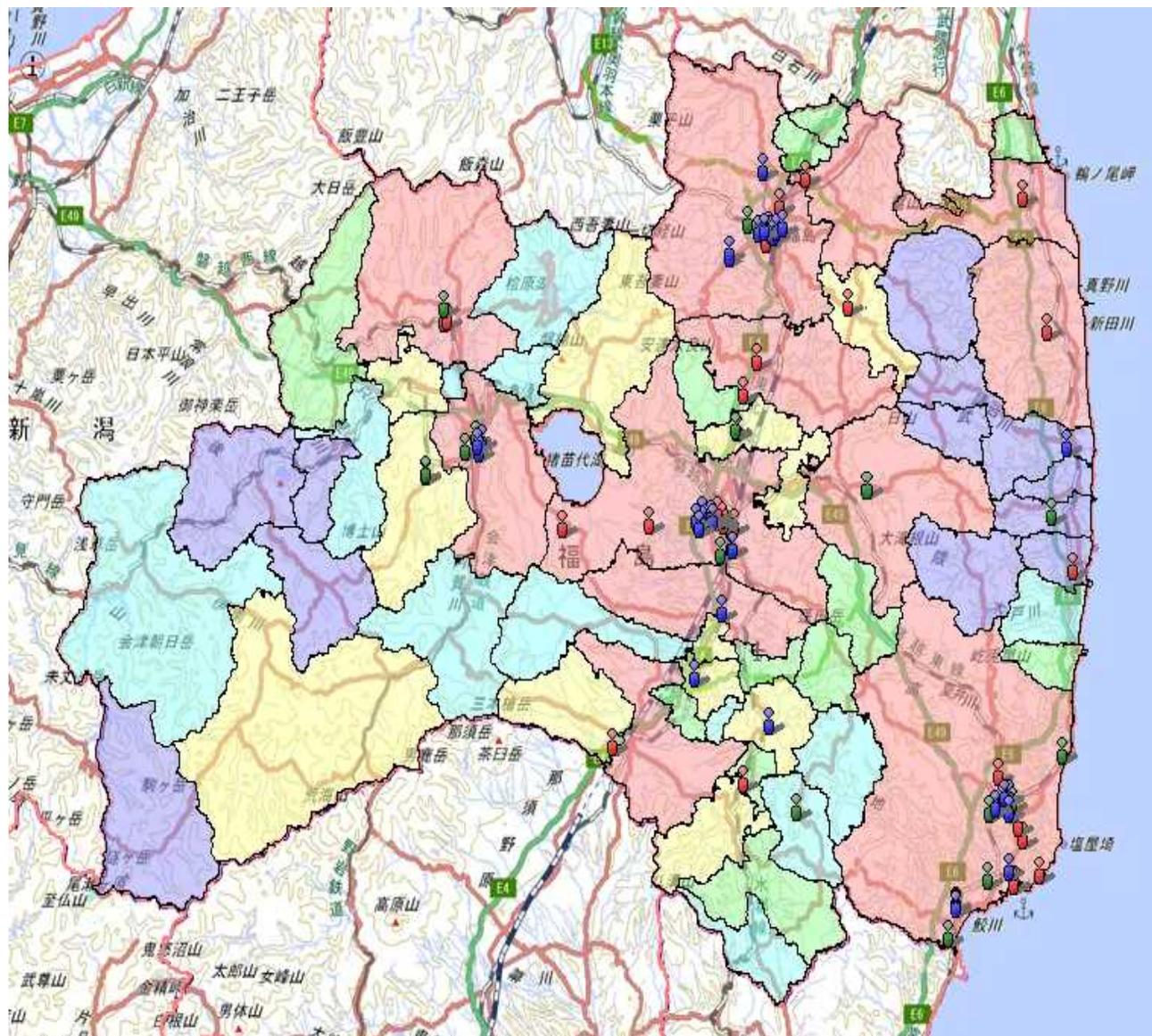
2020年 国勢調査 市区町村



廃止等保険医療機関（歯科）

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

福島県内の廃止等保険医療機関状況及び県内の人口総数



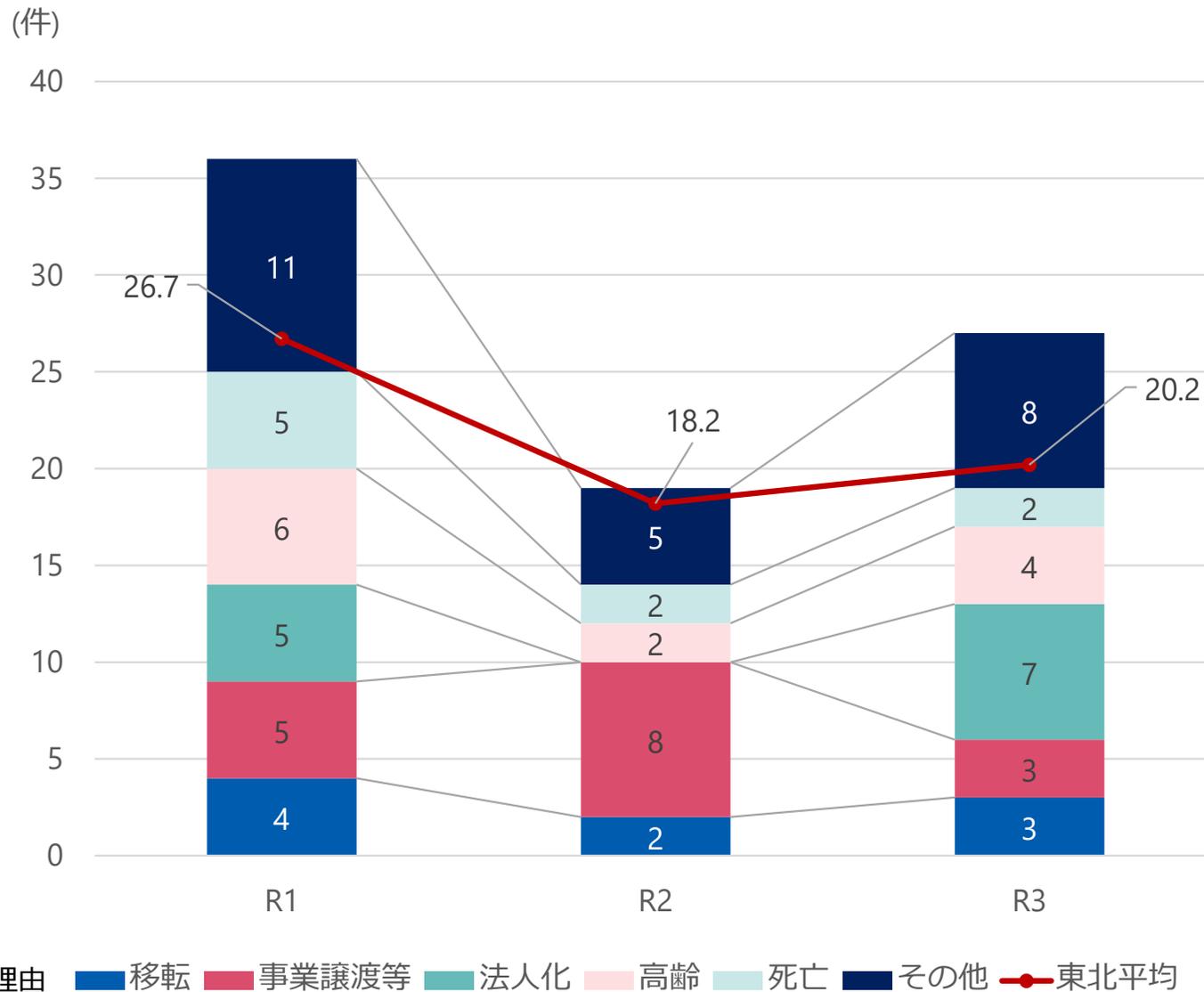
福島県

歯科（廃止等）

分析結果

- 福島県内における廃止等機関数は、令和元年度36件、令和2年度19件、令和3年度27件と上下しながら推移している。
- 福島県の廃止等機関数は、過去3年間において常に東北平均を上回っている。
- 廃止等の理由では、東北平均割合と比べ、その他による割合が低く、事業譲渡等による割合が高いことが確認できる。

福島県内の廃止等保険医療機関（歯科）数の推移



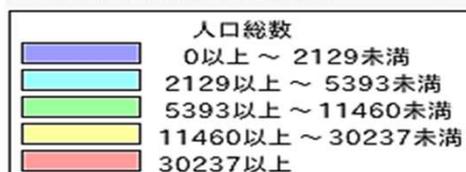
福島県

歯科(総合)

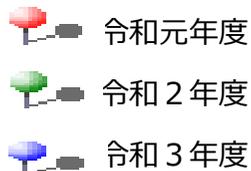
分析結果

- 福島県における新規指定機関と廃止等機関を重ね合わせると、新規指定機関と廃止等機関は若干の散らばりはあるものの、その多くが主要都市周辺に集中していることが確認できる。
- 県中地方と新規指定・廃止等機関が確認されなかった南会津地方は、新規指定・廃止等機関が同数であったが、他の地域で廃止等機関が新規指定機関を上回っており、同地域における保険医療機関の減少が懸念される。(特に、相双地方、いわき地方)

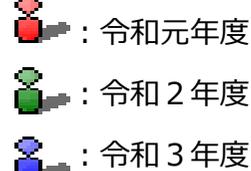
2020年 国勢調査 市区町村



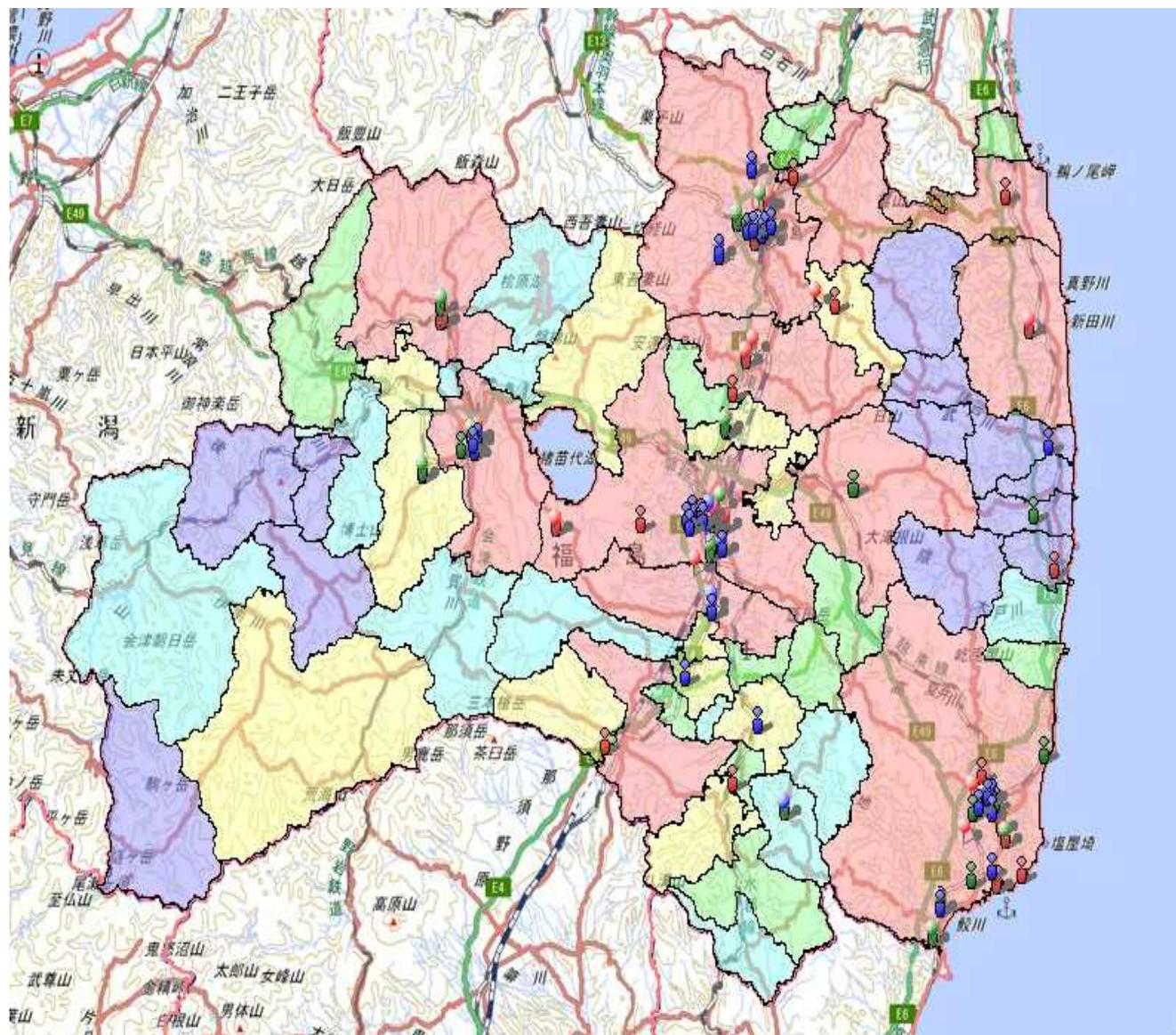
新規指定保険医療機関



廃止等保険医療機関



福島県内の新規指定・廃止等保険医療機関状況及び県内の人口総数



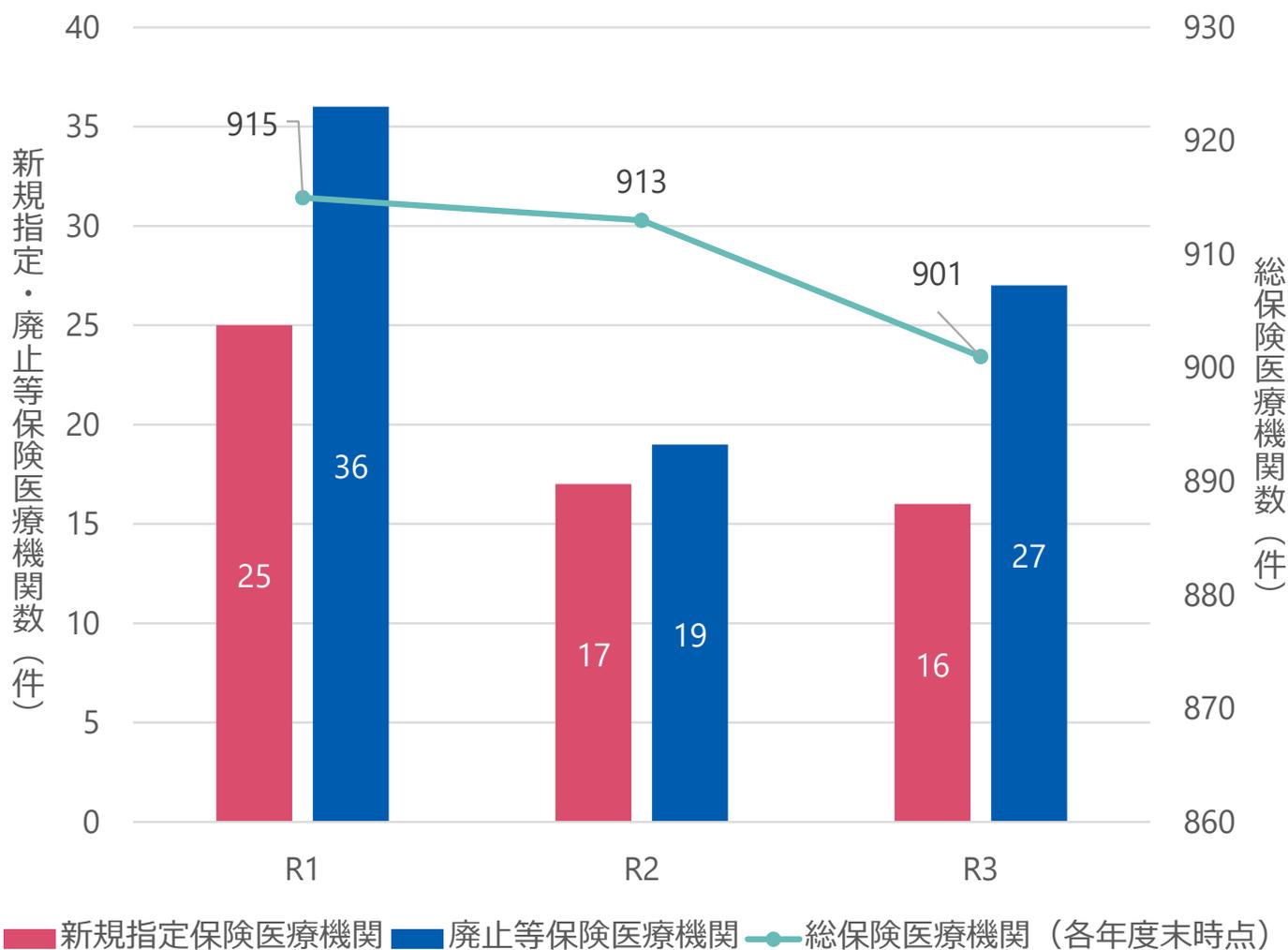
福島県

歯科(総合)

分析結果

- 福島県内における保険医療機関の総数は、令和元年度915件、令和2年度913件、令和3年度901件と減少傾向で推移している。
- 過去3年間の新規指定機関数は廃止等機関数が常に上回っており、総件数で24件上回った。東北6県の中で多い状況である。

福島県内の新規指定・廃止等保険医療機関（歯科）数と
総保険医療機関（歯科）数の推移





福島県（福島事務所）

調剤



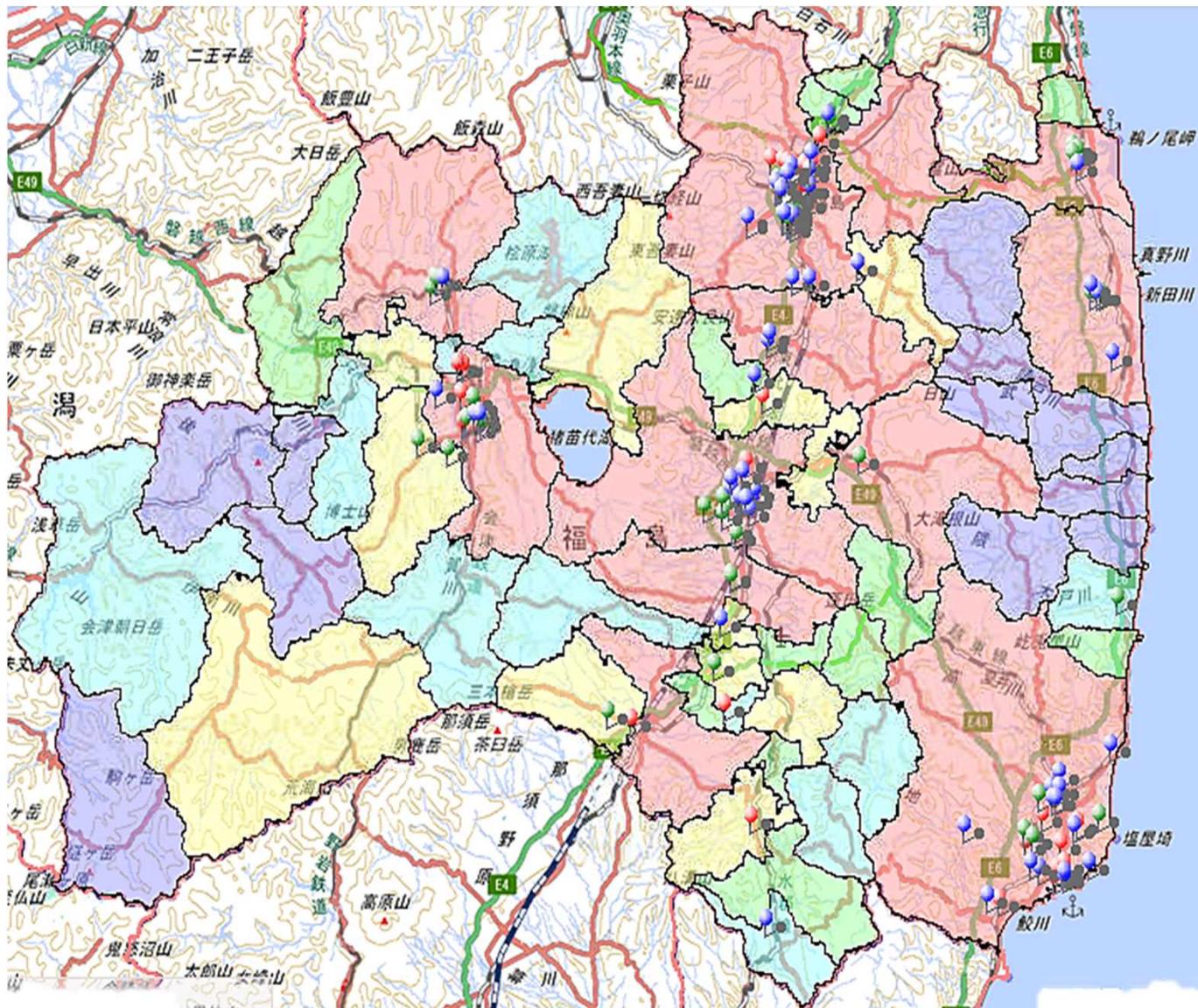
福島県

調剤（新規指定）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の新規指定機関は、福島県の人口集中地域及び主要交通網である国道4号線沿いや国道49号線沿いに集中している。
- 人口総数が最も多い区分の自治体（赤色）での新規指定機関が134件（89.9%）であった。
- 他方、35自治体では、新規指定機関はないことが確認でき、医科・歯科と同様に、南会津地方においては、新規指定機関は確認できない。

福島県内の新規指定保険薬局状況及び県内の人口総数



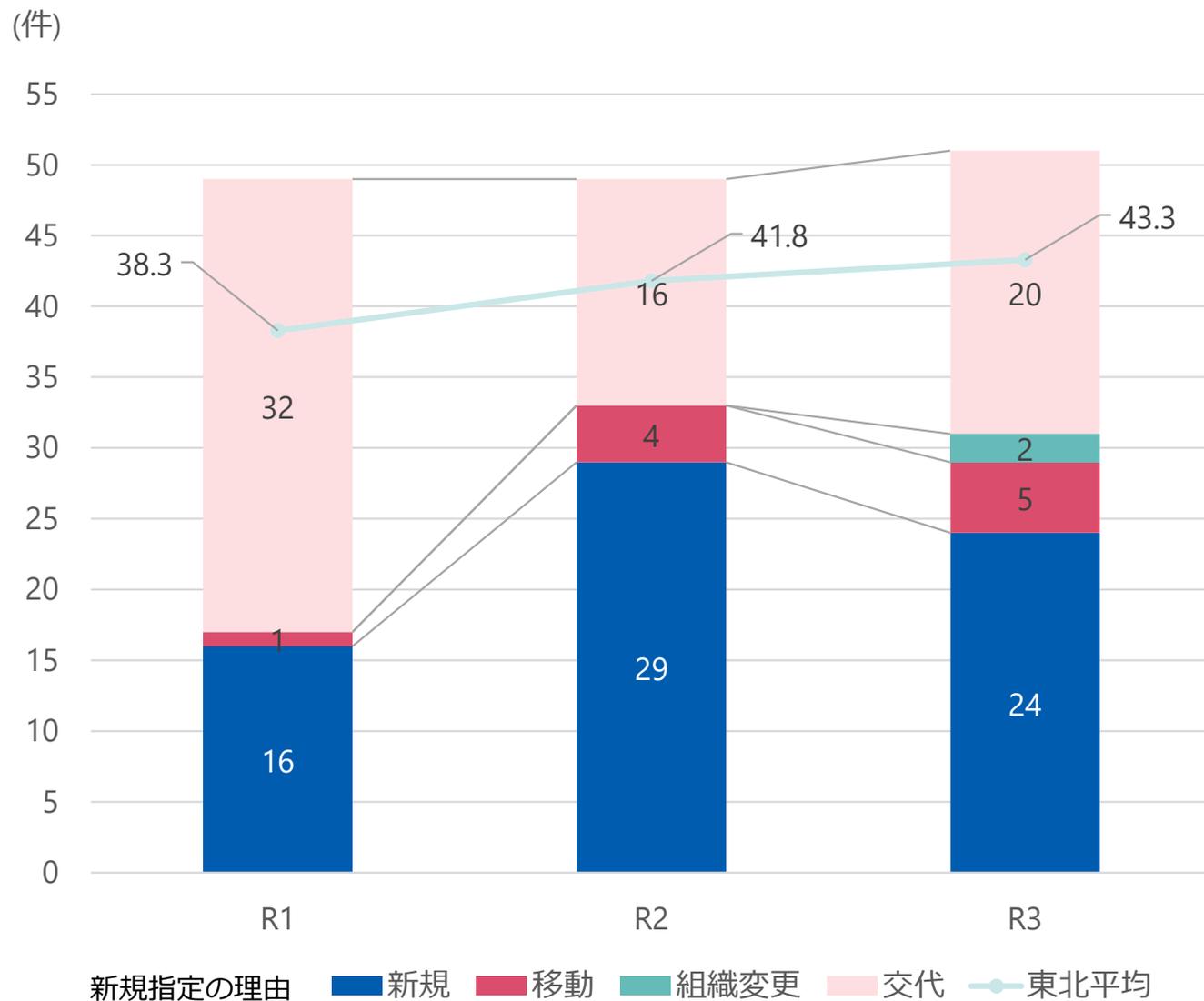
福島県

調剤（新規指定）

分析結果

- 福島県内における新規指定機関数は、令和元年度49件、令和2年度49件、令和3年度51件と同程度で推移している。
- 福島県内の新規指定機関数は常に東北平均を上回っている。
- 新規指定の理由では、東北平均割合と比べ、交代による割合が高いことが確認できる。

福島県内の新規指定保険薬局数の推移



福島県

調剤（廃止等）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の廃止等機関は、福島市やいわき市に多く見られ、主要幹線道路である国道4号線沿いや国道49号線沿い及び沿岸部において廃止等機関が多い。
- 人口総数が最も多い区分（赤色）での廃止等機関が107件（87.0%）であった。
- 他方、37自治体では、廃止等機関はないことが確認でき、南会津地方においては、廃止等機関は確認できない。

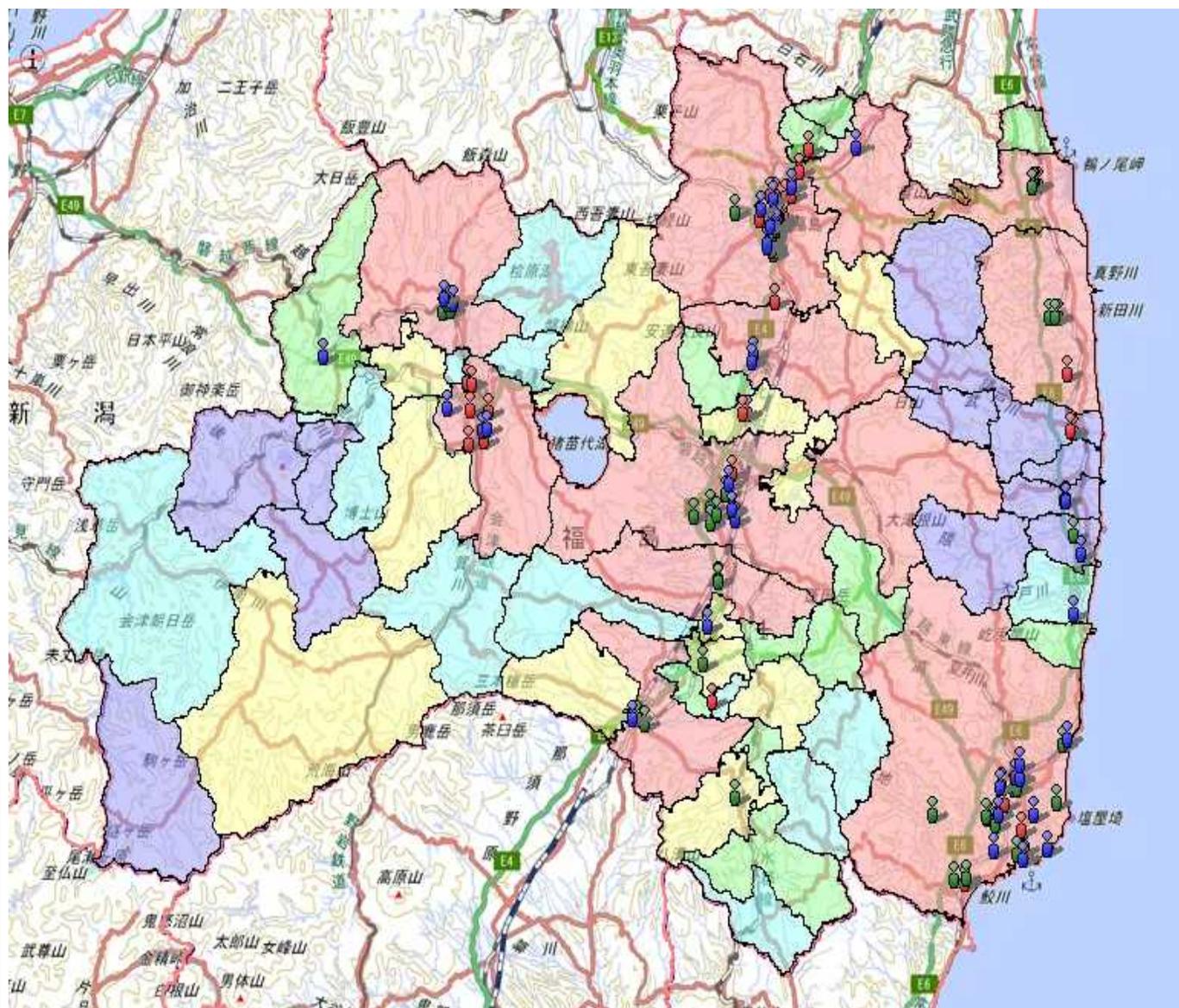
2020年 国勢調査 市区町村

人口総数	
0以上～2129未満	
2129以上～5393未満	
5393以上～11460未満	
11460以上～30237未満	
30237以上	

廃止等保険薬局

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

福島県内の廃止等保険薬局状況及び県内の人口総数



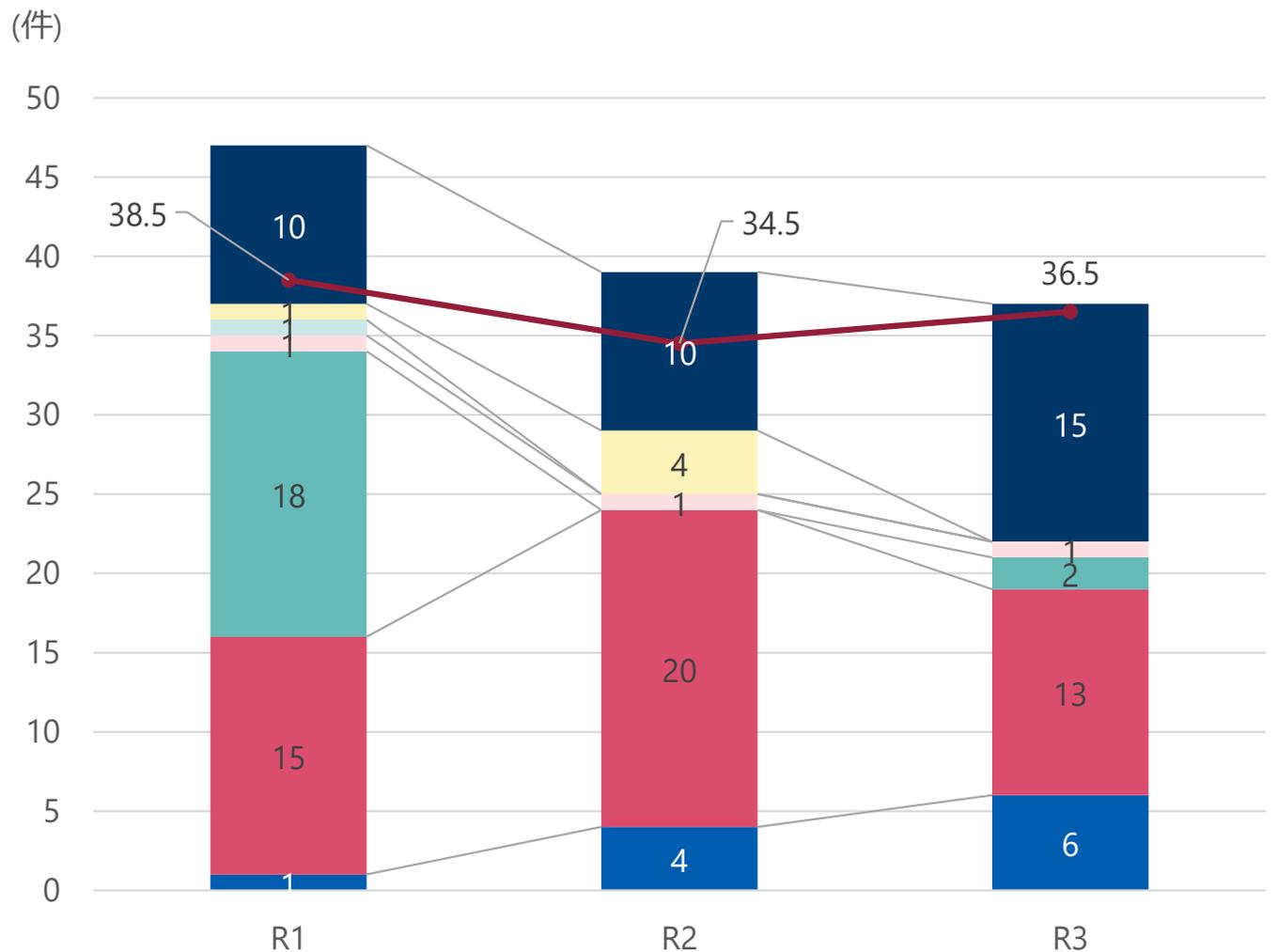
福島県

調剤（廃止等）

分析結果

- 福島県内における廃止等機関数は、令和元年度47件、令和2年度39件、令和3年度37件と減少傾向で推移している。
- 福島県の廃止等機関数は、すべての年度において、東北平均を上回っている。
- 廃止等の理由では、東北平均割合と比べ、その他による割合が低く、法人化、辞退による割合が高いことが確認できる。

福島県内の廃止等保険薬局数の推移



廃止等の理由 ■ 移転 ■ 事業譲渡等 ■ 法人化 ■ 高齢 ■ 死亡 ■ 辞退 ■ その他 ● 東北平均

福島県

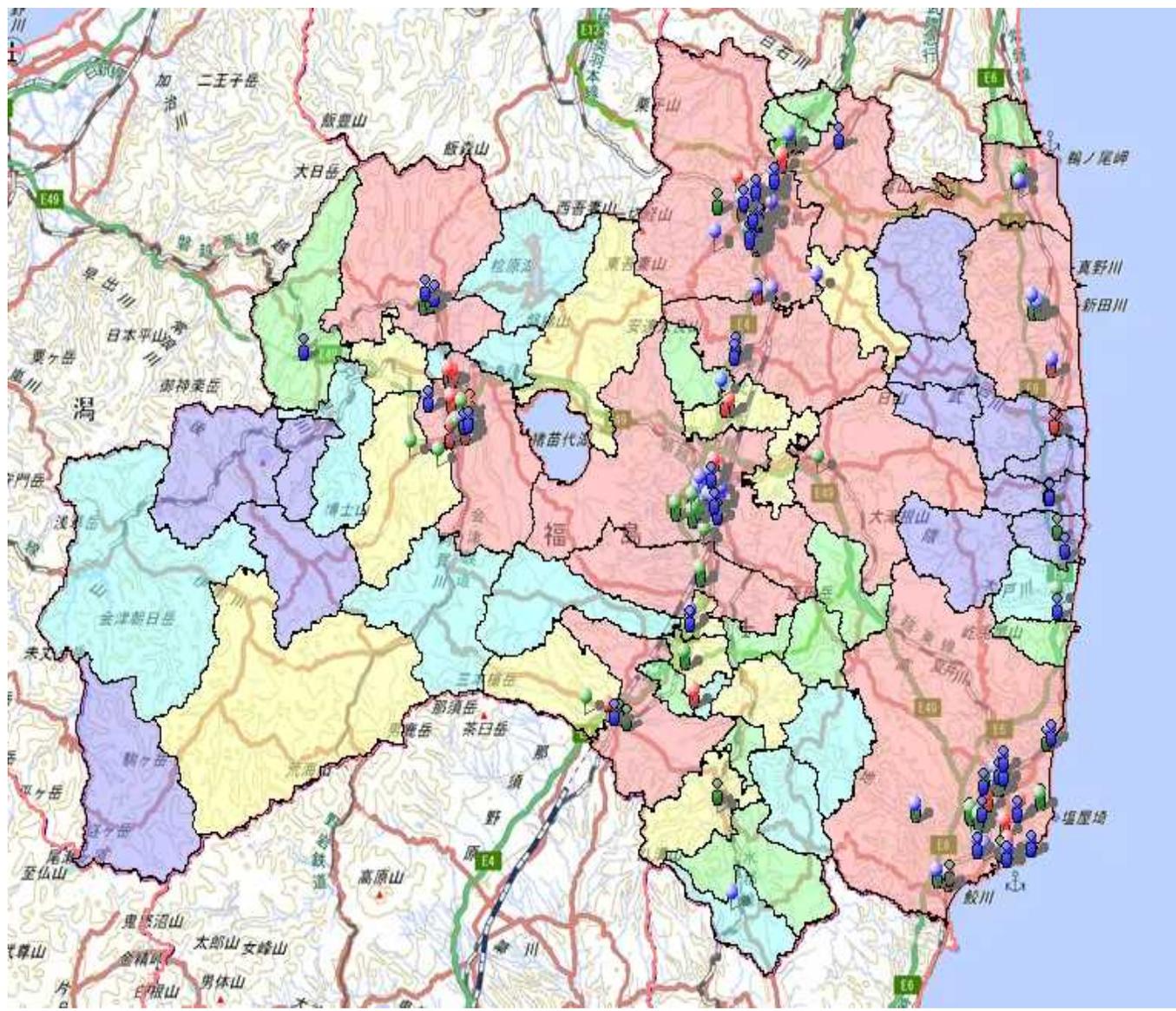
調剤（総合）

分析結果

- 福島県内における新規指定機関と廃止等機関を重ね合わせると、福島市、郡山市、いわき市及び会津若松市において新規指定機関、廃止等機関の集中が見られ、主要都市への偏在が推察され、沿岸部においては、新規指定機関がない地域に廃止等機関が確認できる。
- 県北、県中、会津地方においては、新規指定機関数が廃止等機関数を上回ったが、相双地方においては、廃止等機関が新規指定機関を上回っており、同地域における保険医療機関の減少が懸念される。



福島県内の新規指定・廃止等保険薬局状況及び県内の人口総数



福島県

調剤（総合）

分析結果

- 福島県内における保険薬局の総数は、令和元年度852件、令和2年度862件、令和3年度875件と増加している。
- 過去3年間の新規指定機関数は廃止等機関数を常に上回っており、総件数で26件上回っている。また、医科及び歯科と違って、全体として総保険薬局数が増加している。

福島県内の新規指定・廃止等保険薬局数と総保険薬局数の推移

